
開講科目名：民法研究演習 1 年（濱口先生）（4単位）
開設年次：1年
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻
担当者：濱口 弘太郎

《授業の概要》

【授業の目標】

この授業では、自動車事故における民事責任を巡り、民法及び自動車損害賠償保障法の検討を行うものである。

修士論文作成を視野に入れ、これら関係諸法の基本的な考え方を身につけることが、この授業の目標である。

なお、昨今話題となっている、いわゆる自動運転について、若干ではあるが、AIの原理についても扱うことを予定している。

【授業の概要】

出発点となるのは、民法の不法行為に関する規定である。まず、当該規定が、どのような時代背景に基づき、どのような事情から成立したのかを明らかにする必要がある。

その後、いわゆる交通事故の発生と民法の適用について検討を進め、自動車損害賠償保障法の検討を行う。

また、法律論とは離れて、自動運転について、いわゆるAIの原理についても扱う。

【授業計画】

授業は受講者の理解を前提に進めるため、その内容を詳らかにすることはできないが、毎回の授業において、一定の課題を与え、次回の授業で、報告を聞き、コメントすることを繰り返す。

【評価方法】

授業への参加姿勢、貢献度、レポート等を総合的に勘案して評価する。

《テキスト》

窪田充見『不法行為法』（有斐閣、第2版、2018年）

《参考書》

なし